

リニア中央新幹線騒音に係る環境基準の地域類型指定について

飯田市環境課

1. 地域類型指定

環境基本法に基づき、新幹線鉄道騒音につき生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで維持することが望ましい騒音の基準（環境基準）が定められており、基準を当てはめる地域を県が指定（告示）するもの。

- 国：騒音の基準を定める（類型Ⅰ：70dB以下、類型Ⅱ：75dB以下）
- 県：各類型を当てはめる地域を指定する

2. 県が指定する内容

(1) 類型指定の範囲

- ・リニア中央新幹線の本線の中心線から両側の距離
- ・トンネルの出入口からトンネル中央部方向に向かっての範囲

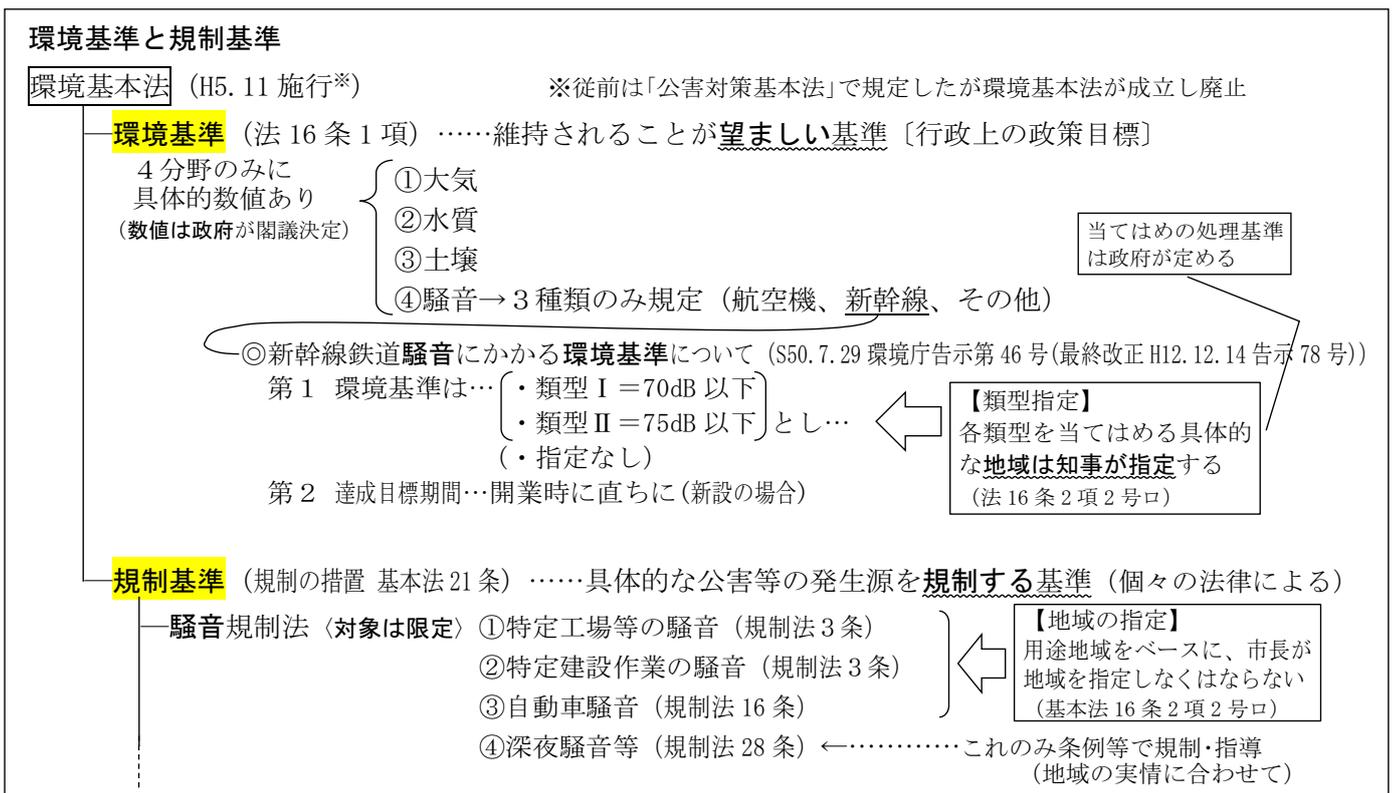
(2) 類型を当てはめる地域

3. 類型指定の基準

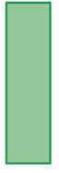
当てはめる地域の区分		地域類型	基準値
主として住居の用に供される地域		Ⅰ	70dB以下
都市計画法の用途	低層住居専用地域、中高層住居専用地域、住居地域、準住居地域など		
用途地域以外	上記に相当する地域		
商工業の用に供される地域等Ⅰ以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域		Ⅱ	75dB以下
都市計画法の用途	商業地域、工業地域など		
用途地域以外	類型Ⅰ指定地域以外の区域で住居がある地域		
都市計画法の用途	工業専用地域	指定しない	—
用途地域以外	河川区域、山林、原野、農用地等の住居がない地域		

4. これまでの経過

- R1年5月 県知事から「基準の当てはめ方針」について長野県環境審議会へ諮問
- R1年6月～R2年2月 県環境審議会リニア中央新幹線騒音専門委員会で検討
- R1年12月 県民意見の募集（1ヶ月間）→ R2年3月 県環境審議会から県知事に答申

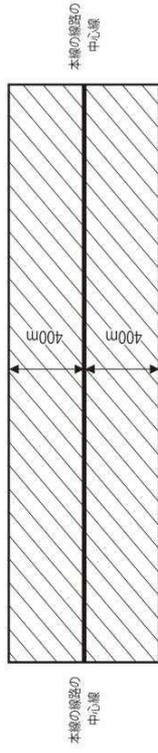


凡例

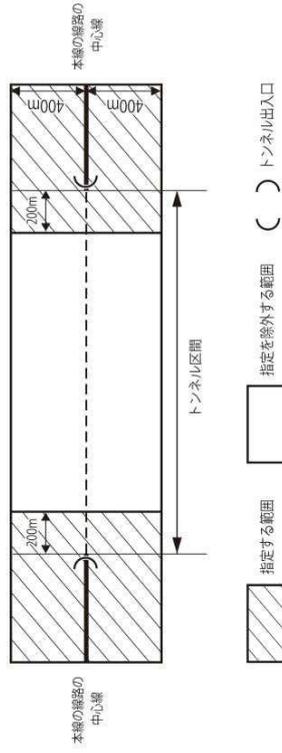
類型の種類	凡例
I 類型	
II 類型	
指定外	

地域指定の範囲

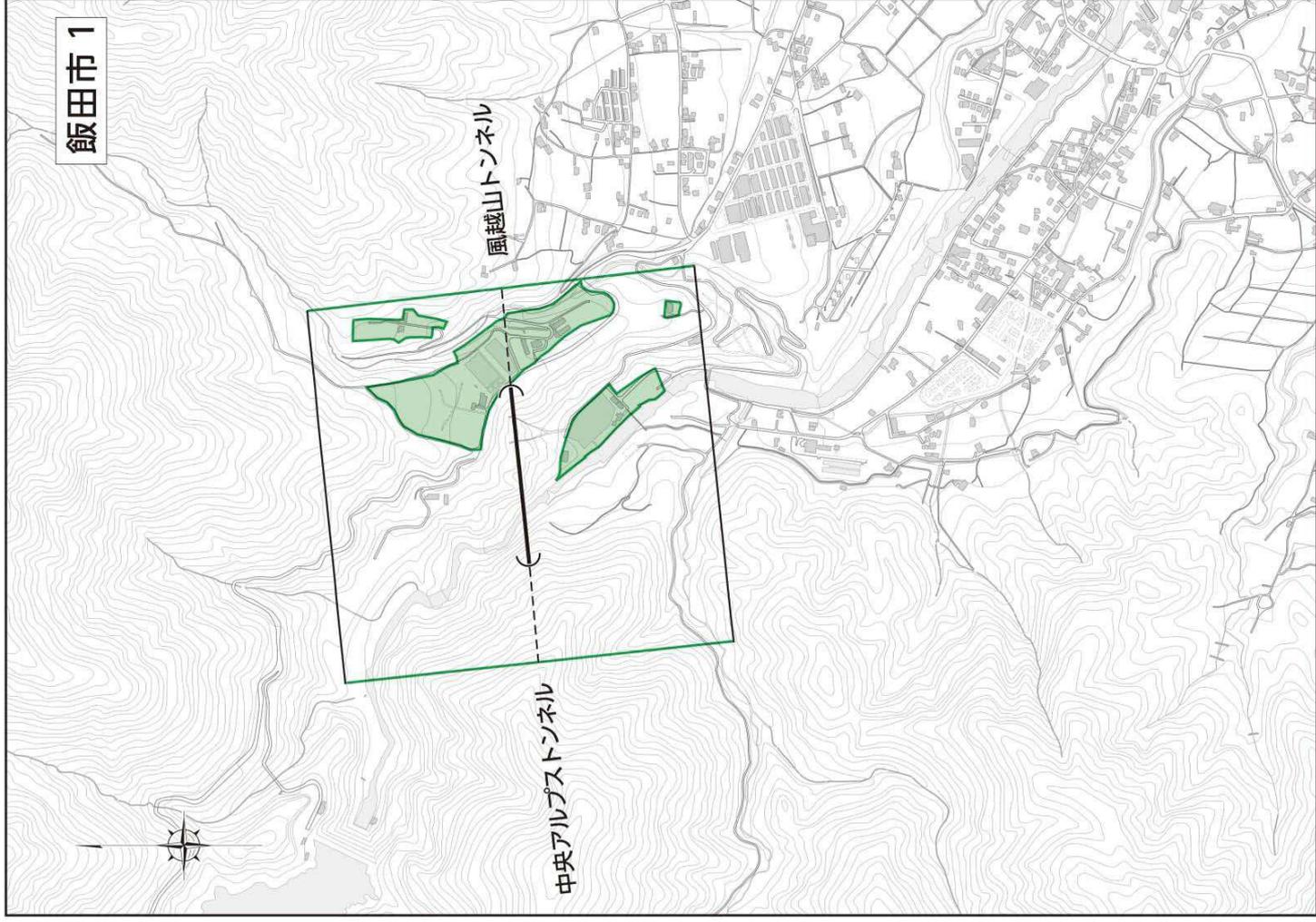
リニア中央新幹線の本線の踏道の中心線（軌道中心線から等距離にある線をいう）から両側それぞれ400mの範囲。

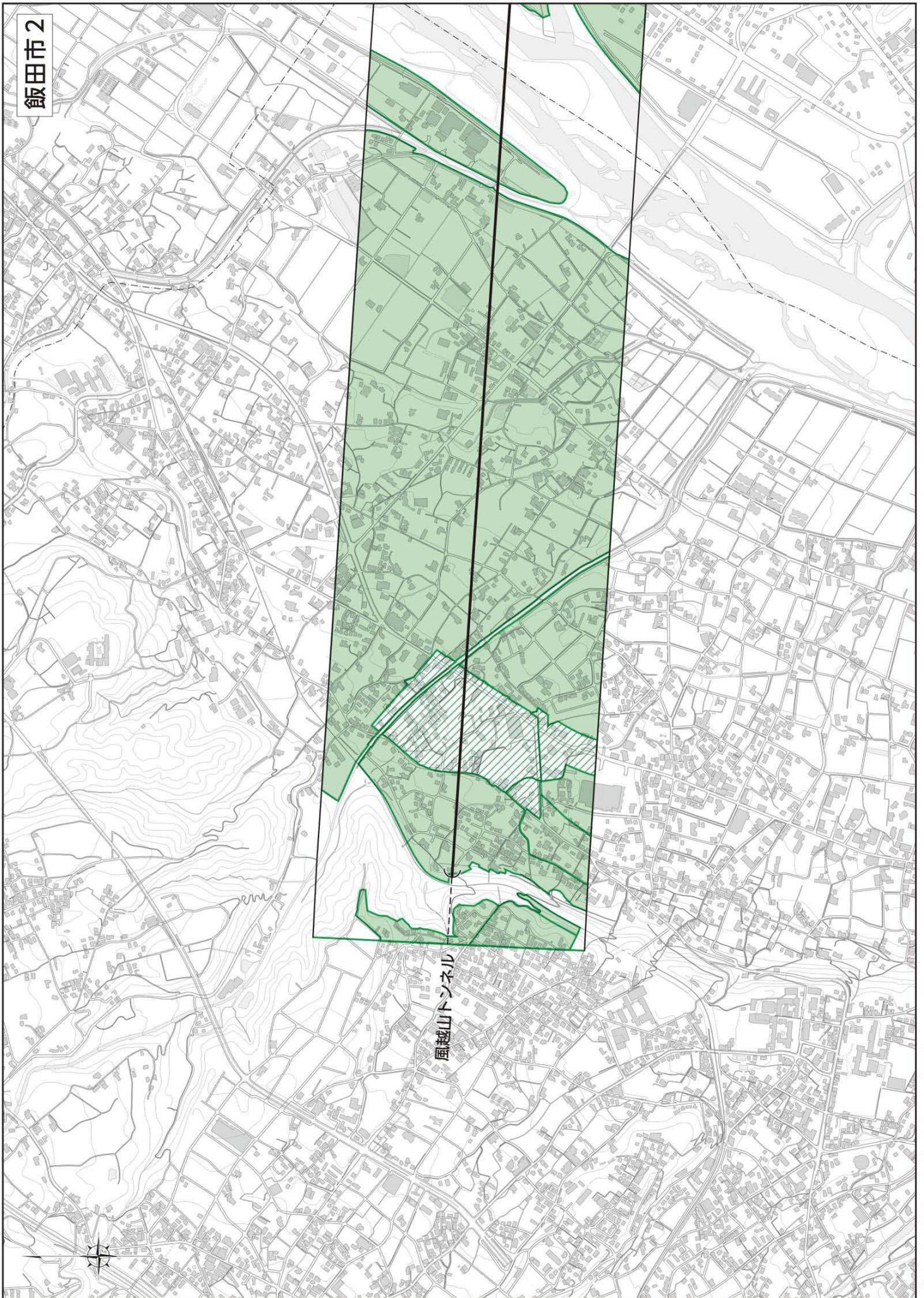


トンネル区間の指定の範囲



縮尺 1 : 10,000





風越山トンネル